



日本赤十字社

埼玉県有功会

会 報

2025年3月

第27号



大阪・関西万博における赤十字パビリオン外観イメージ

特 集

“救いたい”思いが世界でつながる 「万博と赤十字」

会 長 挨 拶

会員の皆様には、日ごろから当会の運営にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

1月の「新春のつどい」は、多くの皆様のご参加のもと、支部長の大野元裕知事にも駆けつけていただき、盛大に開催することができました。コロナ禍や災害により中止が続き、実に5年ぶりとなりましたが、新しい年を会員の皆様と笑顔でお祝いできることの幸せを、改めて感じたところです。

今号は、いよいよ4月から開かれる大阪・関西万博を特集しました。万博と日赤は深いつながりがありますので、足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

今年も仲間づくりを通じて赤十字を支えていきたいと思いますので、皆様にはなお一層のご協力をくださるようお願いいたします。

会長 利根 忠博

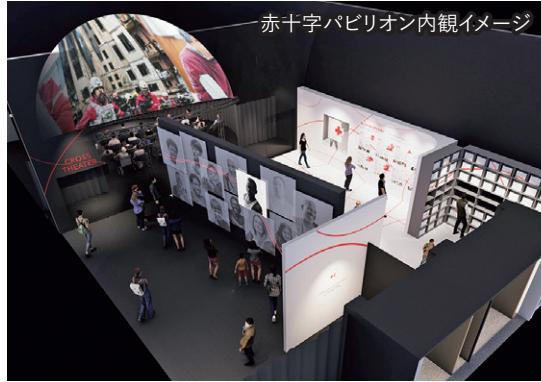
特 集



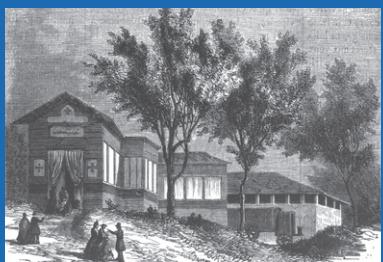
“救いたい”思いが世界でつながる 「万博と赤十字」

大阪・関西万博に赤十字パビリオンを出展

2025年4月13日から10月13日までの184日間にわたり、大阪・夢州を会場に大阪・関西万博が開催されます。赤十字は「国際赤十字・赤新月運動館」として国連などの国際機関と同じ区画にパビリオンを出展します。20年前の2005年に開催された愛・地球博では「訪ねてよかったパビリオン」ランキングで1位に。最終日は待ち時間が6時間以上に及ぶなど、当初目標の3倍を超える47万の方々が来館しました。今回のパビリオンへの期待が高まります。



提供：2025年日本国際博覧会協会



パリ万博(1867年)の赤十字パビリオン
L'Exposition universelle de 1867: illustrée



ウィーン万博(1873年)
当時の佐野常民

詳しくはこちら»

赤十字ウェブミュージアム企画展
「万博と赤十字～日赤発祥の原点は万博にあり～」
<https://www.jrc.or.jp/webmuseum/column/expo/>



パビリオンで伝えたい思い

日本赤十字社広報室 大阪・関西万博準備室の齊藤さんに、大阪・関西万博の赤十字パビリオンに込めた思いを伺いました。パビリオン制作の主担当を務める齊藤さんは、学生時代に愛・地球博の赤十字パビリオンに足を運び、強く感銘を受けたそうです。何か運命的なものを感じますね。



大阪・関西万博の
詳細やチケットの
購入方法はこち
ら

大阪・関西万博
公式Webサイト



万博サイト



日赤の原点は万博にあり？

1867年のパリ万博では、ジュネーヴ条約と赤十字の普及のため、戦争負傷者の救護資器材が数多く展示されていました。日赤創立者の佐野常民はこの万博で赤十字と出会い、衝撃を受けました。1873年のウィーン万博では、わずか6年で各国に赤十字が広がる様子を目にし、その思いを強くして、1877年の西南戦争の際、敵味方を問わず戦場の負傷兵を救うため、日赤の前身となる博愛社を設立しました。万博は日赤誕生の原点であり、今も昔も「救いたい」という思いでつながっています。



大阪・関西万博 準備室
齊藤 彰彦 さん

これまでも、そしてこれからも赤十字が伝えたい思いはただ一つ「苦しんでいる人を救いたい」という人道の理念です。今回の赤十字パビリオンのテーマは、この人道理念を言い換えた

「人間を救うのは、人間だ。The Power of Humanity」というもの。パビリオンの目玉であるドーム型シアターでは、様々な人道危機による人間の苦しみとこれに立ち向かう人々の姿を描くヒューマンストーリーを映像と音楽で演出。まさに「人間を救うのは、人間だ。」という共感を得ていただく内容を目指し、制作に努めてきました。いのちと尊厳を守るために自分に何ができるのか。来場していただいた皆さまにとって、赤十字パビリオンでの体験が、人道支援の一歩を踏み出していただくなきつかけになることを願っています。

©Expo2025大阪・関西万博公式キャラクターマックミック

日赤特設
Webサイト



特設サイト



行事・活動報告

Report 1 全国の有功会長が一堂に!『令和6年度日赤紹綴・有功会会長協議会総会』



総会の様子

令和6年11月6日(水)、盛岡市で開催され、利根会長が出席。令和5年度収支決算、各都道府県有功会の活動などが報告されました。総会後は岩手県遠野市出身の芥川賞作家、若竹千佐子氏による講演、その後の懇親会では岩手の伝統芸能「さんさ踊り」が披露され、参加者は岩手県での交流を楽しみました。



若竹千佐子氏による講演
「老いこそ人生の本番、豊穣のとき」



岩手の伝統芸能「さんさ踊り」

Report 2 話題の施設を巡る『日帰り研修ツアー』

令和6年10月22日(火)、赤十字情報プラザ(日赤本社・港区)・そなエリア東京(江東区)・豊洲市場(江東区)を巡る研修ツアーを開催。昨年実施したアンケートで本社見学の要望が多かったことから企画しました。

赤十字情報プラザで企画展「万博と赤十字」を見学した後、そなエリア東京では地震発生直後の支援が少ない時間で生き抜く知恵を学ぶ「東京直下72h TOUR」に参加。最後はインバウンドで賑わう「千客万来」で買い物を楽しみました。

参加者からは「学びが深まった」「普段できない体験ができた。今度は家族で訪れたい」などの声をお寄せいただきました。



日赤本社での集合写真

赤十字情報プラザの見学



そなエリアでの体験ツアー



余興を楽しむ参加者

Report 3 5年ぶりに開催『令和7年新春のつどい』

令和7年1月14日(火)、ホテルブリランテ武蔵野(さいたま市中央区)で5年ぶりに新春のつどいを開催しました。参加者は51名で、大野支部長にも駆けつけていただきました。利根会長からは「有功会の活動を通じて、他人や社会を思いやる心を広めたい」、大野支部長からは日ごろの会員の皆様のご支援への感謝が伝えられるとともに、「安心安全な生活の実現に全力で取り組みたい」とのお話がありました。

その後、古今亭伝輔師匠による古典落語の披露、食事会へと進みます。食事会では久しぶりの参会に話が弾むなか、赤十字各施設長から近況報告に続き、日本けん玉協会会員である彩華園園長がけん玉を披露し、会場は笑いに包まれました。



利根会長の挨拶



大野支部長の祝辞



旭日小綬章の記念品贈呈



古今亭伝輔師匠の落語披露



彩華園園長のけん玉披露

突撃レポート！ 日赤職員が“いま”伝えたい 人

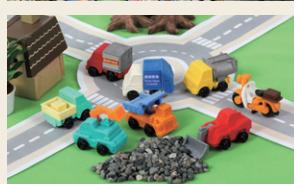


突撃レポーター
振興課 山田 祐一

鳥取県出身。元インテリアデザイナー。
さいたまマラソン(フルマラソン)に初チャレンジします！

笑顔があふれる世界を目指して

株式会社イワコー
代表取締役社長 岩沢 努さん(八潮市)



イワコーの情報は
▼こちら▼



乗り物や食べ物、動物から恐竜まで、あらゆる形の「おもしろ消しゴム」を生み出すイワコー。同社は平成12年から有功会に加入し、長く赤十字を支えてくださっています。遊びゴコロ満載の消しゴムは子供から大人まで愛され、海外でも人気を呼んでいます。

創業から50年以上に渡りMADE IN JAPANにこだわるのは、地域に貢献したいという思いから。社会科見学の受け入れや地域住民の雇用創出などに、社員一丸となって取り組んでいます。

「消しゴムがきっかけで、“病院から外に出られない子ども同士が友達になれた”とか“歯医者さんが怖くなかった”とか、子どもたちの字で書かれたお手紙をもらえると、やっぱり続けていてよかったな…と思うんですよね」

そう笑顔で話してくださる岩沢社長の次の目標は、ディズニーランドを巡るようなワクワクする工場見学を実現させること。「笑顔があふれる世界にしたい！」。社長の温かいお言葉から、私自身も勇気をいただきました。

遺贈・相続財産寄付のご案内

昨今、終活、遺言・相続などに関するご相談が増えています。埼玉県支部では埼玉司法書士会と協定を結んでおり、ご希望に応じて法律の専門家につなぐなど、幅広いお悩みにおこたえできるようにしています。また、日本郵便(株)にご協力いただいて、県内の郵便局でも相談を受け付けています。ぜひ、気軽にお問い合わせください。

- 遺贈・相続財産寄付に関するお問い合わせ ▶ 日赤埼玉県支部振興課:048-789-7117
- 終活(遺贈寄付含む)に関するお問い合わせ ▶ 郵便局相談ダイヤル:0120-65-3741

(左)遺贈パンフレット
(右)郵便局遺贈チラシ



Report

さいたま市で相続セミナーを開催(会場:大宮レイボックホール)

令和6年11月23日(土)に、埼玉司法書士会・さいたま地方法務局・さいたま市との共催で開催。令和6年4月からスタートした「相続登記の義務化」に関することや、スムーズな相続のためのエンディングノートの活用などを専門家がわかりやすく説明。当支部は“地域や社会のためにできること”として遺贈・相続財産寄付について紹介しました。



講演を行う日赤職員



令和6年度 表彰会員

【紺綬褒章】内海 誠仁 様(狭山市) 平野 隆之 様(新座市)

【厚生労働大臣感謝状】鈴木 憲一 様(三郷市) 株式会社 宮岡運輸 様(日高市)

【社長感謝状】

《個人》

井原 正 様(中央区)
今成 芳郎 様(北区)
内海 誠仁 様(狭山市)
小野寺 貫一 様(見沼区)
木村 鉄男 様(川口市)
小山 清吉 様(浦和区)
相馬 一孝 様(川口市)
直井 哲也 様(所沢市)
中山 重敏 様(熊谷市)
二重作 正次 様(上尾市)

松本 伸一郎 様(富士見市)

安井 英傑 様(富士見市)
山崎 猛 様(和光市)
山田 聰 様(戸田市)

《法人》

岩堀建設工業 株式会社 様(川越市)
株式会社 大塚 様(上尾市)
株式会社 カイゴテック 様(熊谷市)
株式会社 クマノ商会 様(朝霞市)
株式会社 新光工業 様(川口市)

株式会社 セイフティ輸送 様(北区)

株式会社 平和クリエーション 様(川口市)
株式会社 星野又右衛門商店 様(上尾市)
株式会社 松岡商事 様(草加市)

株式会社 丸正サンキョー 様(緑区)

株式会社 宮岡運輸 様(日高市)

株式会社 リプロ 様(鴻巣市)

埼玉県遊技業協同組合 様(大宮区)

宗教法人 密蔵院 密門会 様(川口市)

仲明建設 株式会社 様(川口市)

※50音順

新入会員のご紹介

(令和6年7月～令和7年1月)

【個人】

崎上 守 様(北区)

町田 正 様(南区)

【法人】

株式会社 トヨー 様(入間市)

おくやみ

(令和6年7月～令和7年1月)

鈴木 憲一 様(三郷市)
藤野 和倫 様(深谷市)
吉岡 正弘 様(川口市)